

令和3年10月21日

報道関係 各位

美郷町長 嘉戸 隆

美郷町と大磯町との「地域経済等の活性化に向けた包括連携協定締結式」のご案内について（別称「大磯町と美郷町のビーチ&バレー協定」）

標記の件につきまして、鳥獣害対策をきっかけに美郷町と神奈川県大磯町の山と海の実環境の異なる2町の持つノウハウやネットワーク等の強みを活かし、地域活性化を目的に「包括連携協定締結式」を締結する運びになりました。

つきましては、下記のとおり協定締結式を下記のとおり開催いたします。皆様には、ご多忙中のところ誠に恐縮ではございますが、協定締結式の取材を賜りたくお願いとご案内申し上げます。

記

日時 令和3年11月10日 水曜日 14時00分～14時40分

場所 美郷町粕淵 みさと館（美郷町役場本庁舎隣）3階 多目的室

- その他
- ・質疑応答は協定締結式後、時間をとっております。
 - ・当日は新型コロナウイルス感染症防止対策のため、マスクの着用をお願いいたします。
 - ・協定締結式と質疑応答後、あらためて大磯町さんから美郷町民向けに30分から40分間で大磯町の紹介や協定締結につきまして講演を開催する予定です。

【問い合わせ】

〒699-4692

美郷町粕淵 168 番地

美郷町役場 山くじらブランド推進課

電話 0855-75-1636（直通）

協定概要

大磯町と島根県美郷町との包括連携協定の締結

— イノシシ対策をきっかけとした 地域経済等の活性化に向けた連携 —

1. 島根県美郷町の概要

- 人口4,355人、高齢化率48.1%(R2国勢調査)
- 住民主体の鳥獣対策・ジビエ利用の先進地として、全国から多数の視察が来訪
- H23年 農林水産大臣賞受賞(鳥獣被害対策優良活動表彰)
- H31年「美郷バレー構想」を開始
- R3年「おおち山くじら研究所」設置

2. 経緯

- 大磯町ではH27年度より、鳥獣対策講習会を実施。美郷町から専門家を講師として招聘⇒被害対策で一定の効果を上げ、教材DVDや農業系雑誌で取り上げられる
- R元年10月 美郷町長が来磯し、中崎町長・栗原副町長と面会(今後の連携等の打診)

3. 期待される相乗効果

大磯町

美郷町

- 美郷町のノウハウを導入して、今後の持続的な鳥獣対策の検討を進める
- イノシシ等の捕獲体制改革、経費削減(現在、年間約500万円の町負担)
- 構成事業者・団体の商機・活動機会の拡大
- 美郷ジビエと大磯産品とのコラボ商品の開発⇒産品の充実化
- 首都圏での、ジビエ等産品の販路拡大(大磯コネクト等での販売)
- 獣害研修受入れによる来訪者の増加

4. 連携スキーム

